

東日本大震災被災者のための祈願文 (文 / 佛光山 星雲大師)

慈悲偉大なる佛陀よ！

三月十一日、東日本沿岸地域に大地震と津波とが発生しました！

衆生の叫びをお聞きになりましたか？
親類の悲惨さをご覧になりましたか？

佛陀よ！佛陀！

それは

地獄の如き人間世界が発した泣き叫び！
それは娑婆世界の災害が伝える音声！

そこでは、

天地が揺れ動き、
津波が人びとを驚かせ、

そこでは、

悪しき水や劫火に、
見渡す限り傷を負い

千萬の人びとが災害に陥れられ

恐慌の真っ只中；

彼らは今、あたかも家失える旅人の如く

皆、身を寄せるべき家を探し；

彼らは今、驚き怯える羊の如く

皆、安全なる寄る辺を求む。

慈悲偉大なる佛陀よ！

ご加護をお願いいたします、

彼ら生き残れる者たちが災難を免れ、

健やかなること元のごとからん

亡くなられた者たちが仏のみ国に往生し

蓮の台にそれぞれ登らんことを。

彼らが皆、目覚めさせてください

現実の住処には

成立・安定・破滅・空無が巡り

自己の本性に

目覚めることこそ久遠の安住たらん、と

どうか、

彼らが皆、

納得できるようにしてください

たとえ肉親や親しき者であろうと

やはり生き別れ、

死別は避けられぬ

ただ悟り解脱してこそ

それこそが究極の拠りどころ

慈悲偉大なる佛陀よ！

どうか

彼らに再生の信心を与え給え

彼らに知らせ給え；

生きていけばすぐに希望はあらん、と
どうか

彼らに前に進む勇気を与え給え、

彼らに理解せしめ給え；

生きているとは力なり、と。

私たちはさらに願わん、

この度の災害が

これ以上拡大しませんように、
同じような禍いが

二度と起こりませんように。

皆さんが理解しますように

あなたと私の命は共通のものだ、と
皆さんが認識しますように

人と私との関係は互いなるものだ、と
私たちは平穏な時であれ

しっかりと予防準備をなし、

必ず互いに力を合わせ、

平安のうちにも危機に備えましょう。

慈悲偉大なる佛陀よ！

どうぞ

私たちの心よりの願いを聞き入れ給え。

どうぞ

私たちの心よりの願いを聞き入れ給え。

